

## 2012年度 募集要項

●街と大学の協働による市民向け公開講座●

中

華

街

# まちなか キャンパス

中華街の歴史や文化に詳しい専門家  
中華街で生まれ育った人たち  
中華街で様々な活動をしている人たち  
新しい中華街を創ろうとしている人たちが講師です！

横浜中華街が  
キャンパスです！

■全体テーマ■

## 横浜中華街の世界

主催／横浜商科大学

後援／横浜中華街「街づくり」団体連合協議会

会場／横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター  
横濱華僑總會禮堂〔第4週〕  
菜香新館〔第14週・中華料理体験〕

開講期間／2012年4月16日～7月23日  
毎週月曜日18:00～19:30（全14回）

※第6週(5月30日)と第13週(7月18日)は水曜日です。  
※ご希望の講座だけを選んで受講することもできます。  
開講日の5日前までにお申込みください。



社会人受講者も大歓迎！  
学生たちと社会人の方々が出会い  
交流を深める場にしたいと  
考えています。

YOKOHAMA  
COLLEGE OF  
COMMERCE

地域商業を担う人たちとともに、国際商都・横浜の未来へ。

<http://www.shodai.ac.jp>

## 受講対象および定員

- 下記の方々の受講をお待ちしております。
  - ◆ 18歳以上の社会人の方々 ◆ 大学生・大学院生・専門学校生
- ご希望の講座だけ選んで受講することもできますが、全14回を一括でお申込みの場合は受講料が割引になります。
- 各回の定員は30名で、先着順に受け付けます。1回ごとにお申込みの場合は、受講を希望する講座の開講日の5日前までにお申込みください。なお、定員に余裕のある場合に限り、当日受付もいたします（ただし、**第11週の「中華料理実習」と第14週の「中華料理体験」につきましては、事前申込のみとさせていただきます。**）。

## 受 講 料

- 1講座1,000円です。なお、全講座（4月16日～7月23日。全14回）を一括でお申込みの場合は11,000円（銀行振込でご入金いただく場合は10,000円）となります。
- 第11週（7月2日）の中華料理実習は材料費500円、第14週（7月23日）の中華料理体験は料理代4,000円を別途いただきます。また、**これらにつきましては準備の都合上、当日の参加受付を行いません。**あらかじめご了承ください。
- 受講料のお支払い方法は下記のとおりです。

### ● 全講座を一括でお申込みの場合 ●

◆ 下記の口座へお振込みいただくか、初回（4月16日）の講義の際に受付にてお支払いください。

◆ **お振込みの場合は10,000円、初回講義時にお支払いの場合は11,000円**となります。

◆ 恐れ入りますが、**お振込みは4月2日（月）から4月13日（金）の間**にお願いいたします。

《振込先》三菱東京UFJ銀行（銀行コード0005） 鶴見支店（支店コード621）

口座番号：普通 4609281

口座名：学費口 学校法人横浜商科大学 理事長 松本英二

がくひぐち がっこうほうじんよこはましょうかだいがく りじちょう まつもとえいじ

◇全講座一括でのお申込みの受付は、初回講義時（4月16日）までとさせていただきます。

### ● 1回ごとにお申込みの場合 ●

◆ 当日、受付にて1,000円をお支払いください。

## お申込み方法および申込みにあたっての注意

- 申込み票に必要事項をご記入のうえ、右ページの申込み先までファックスもしくは郵便でお送りください。
- **受講を希望する講座の開講日の5日前までに申込み票をお送りください。**
- 災害や交通機関のトラブル、講師の急病等の場合には休講になることがございます。あらかじめご了承ください。なお、その際には可能な限りご連絡申し上げます。
- ご記入いただきました個人情報につきましては十分に注意を払って管理し、講座運営のためにのみ使用いたします。

## お申込み票 FAX 045-584-4850

（中華街まちなかキャンパス係宛）

- この面を切り取って、ファックスもしくは郵便でお送りください。

氏名	(ふりがな)	性別	男性 女性
住所	〒		
電話	F A X		
Eメール			
ご職業	<input type="checkbox"/> をぬりつぶしてください。 <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 大学生・大学院生・専門学校生 <input type="checkbox"/> その他		
年齢	<input type="checkbox"/> をぬりつぶしてください。 <input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代以上		
ご希望の講座	<input type="checkbox"/> をぬりつぶしてください。 <input type="checkbox"/> 全講座（第1週～第14週） <input type="checkbox"/> 第1週（4月16日） <input type="checkbox"/> 第2週（4月23日） <input type="checkbox"/> 第3週（5月7日） <input type="checkbox"/> 第4週（5月14日） <input type="checkbox"/> 第5週（5月21日） <input type="checkbox"/> 第6週（5月30日） <input type="checkbox"/> 第7週（6月4日） <input type="checkbox"/> 第8週（6月11日） <input type="checkbox"/> 第9週（6月18日） <input type="checkbox"/> 第10週（6月25日） <input type="checkbox"/> 第11週（7月2日） <input type="checkbox"/> 第12週（7月9日） <input type="checkbox"/> 第13週（7月18日） <input type="checkbox"/> 第14週（7月23日） <b>講義</b> <input type="checkbox"/> 第14週（7月23日） <b>料理体験</b>		

## お申込み先および問い合わせ先

- 横浜商科大学「中華街まちなかキャンパス係」 担当：高崎（たかさき）
  - ◆ 住所 〒230-8577 横浜市鶴見区東寺尾 4-11-1
  - ◆ 電話 045-583-9056 ※電話での受付は平日の9:00~16:00（土曜日は13:00まで）とさせていただきます。
  - ◆ FAX 045-584-4850

## 本講座の趣旨

横浜の異国情緒の象徴であるとともに、市内で最も高い集客力を誇る観光地である横浜中華街。また、開港とともに発展してきたこの街は、日本最大のチャイナタウン（中国人街）としても知られています。そうした中華街の歴史や、街が育んできた文化を、そこで生まれ育った人びとから直接学ぶことを通じて、国際都市・横浜のルーツやアイデンティティを探求していきます。

## 講座のポイント

- すべての講座が、実際に横浜中華街のまちなかで行われます。街の実際を目で見ながら、肌で感じながら学習することができます。
- 講師は、横浜中華街の歴史研究、あるいは地域再生や商業活性化に携わっている人びと、チャイナタウンや華僑・華人社会について調査・研究を行っている人びとなどが担当します。なお、多くの講師が実際に横浜中華街で生まれ育った人びとです。そうした人びとと直接ふれあい、皆さまに様々な新しい発見をしていただくための講座です。
- 中華料理の実習や体験、中国の踊り、獅子舞の体験、関帝廟や媽祖廟の見学なども行い、座学だけではわからない街の実際や深い魅力を、受講される皆さまに感じとっていただけるようにします。

## プログラム

■ 第1週 4月16日（月） 18:00~19:30	横浜中華街の150年  【講師】伊藤 泉美〔横浜開港資料館 主任調査研究員〕	【会場】 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター
● 講師紹介 ●	1962年、横浜市生まれ。横浜市立大学卒、お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士課程修了。横浜華僑華人の歴史が専門。主な著作に『横浜中華街 開港から震災まで』（横浜開港資料館、1994年11月）、『開国日本と横浜中華街』（共著、大修館書店）など。	
■ 第2週 4月23日（月） 18:00~19:30	華僑社会の伝統文化と風習  【講師】符 順和〔塾「寺子屋」主宰・元横浜山手中華学校教諭〕	【会場】 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター
● 講師紹介 ●	1944年生まれ。横浜山手中華学校退職後、塾「寺子屋」を主宰。『華僑・華人史研究の現在』（汲古書院、1999年）に「横浜中華義荘の調査について」を発表。『華僑・華人事典』（弘文堂、2002年）に部分執筆。また『横浜華僑婦女会五十年史』・『横浜山手中華学校百年校誌』の編集に携わる。	
■ 第3週 5月7日（月） 18:00~19:30	世界のチャイナタウンと拡大する華人ネットワーク  【講師】陳 天璽〔国立民族学博物館 准教授〕	【会場】 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター
● 講師紹介 ●	1971年、横浜中華街生まれ。筑波大学大学院国際政治経済学博士。香港中文大学、ハーバード大学客員研究員、日本学術振興会特別研究員を経て現職。華僑華人、無国籍者に関する研究に従事。著書に『華人ディアスポラ』（明石書店）、『無国籍』（新潮社）など。	
■ 第4週 5月14日（月） 18:00~19:30	中国獅子舞の歴史と体験  【講師】謝 賢栄〔横浜中華学院校友会 幼児童龍獅子舞教諭〕	【会場】 横濱華僑總會禮堂
■ 第5週 5月21日（月） 18:00~19:30	媽祖廟と関帝廟 参詣と見学  【講師】謝 賢栄〔横浜中華学院校友会 幼児童龍獅子舞教諭〕	媽祖廟前に集合
● 講師紹介 ●	1967年横浜生まれ。華僑二世。元横浜中華学院校友会会長。幼少時から獅子舞ごっこで遊び、小学校3年時に獅子舞デビュー。1990年、獅子舞世界大会（マレーシア）に初出場。1991年~2002年、横浜中華学院の小学校5年生~中学生の獅子舞指導。1998年より、横浜中華学院幼稚園にて子供龍舞・獅子舞を指導している。また、横浜関帝廟で幹事を務めるなど、中華街伝統文化の普及・伝道を使命として活動している。	
■ 第6週 5月30日（水） 18:00~19:30	新旧比較・池袋チャイナタウンと横浜中華街  【講師】山下 清海〔筑波大学大学院 教授〕	【会場】 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター
● 講師紹介 ●	理学博士。秋田大学教育学部教授、カリフォルニア大学バークレー校客員研究員、東洋大学国際地域学部教授等を経て現職。主な研究テーマは「華僑・華人社会、チャイナタウンの研究」。『池袋チャイナタウン』（洋泉社）、『現代のエスニック社会を探る』（学文社）、『チャイナタウン—世界に広がる華人ネットワーク—』（丸善）他、著書多数。	

<p>■第7週 6月4日(月) 18:00~19:30</p> <p>●講師紹介●</p>	<p>孫文にとっての日本と横浜華僑</p> <p>【講師】趙 軍〔千葉商科大学 商経学部教授〕</p>	<p>【会場】 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター</p>
<p>●講師紹介●</p>	<p>歴史学博士(華中師範大学)。中国鄭州大学歴史学部専任助手、華中師範大学歴史研究所助教授等を経て現職。中国近現代史とりわけ辛亥革命期における日中関係史、社会転換期における日中文化交流などを主要研究テーマとしている。主な著書に『大アジア主義と中国』(亜紀書房)、『盟約にて成セル 梅屋庄吉と孫文』(海鳥社)などがある。</p>	
<p>■第8週 6月11日(月) 18:00~19:30</p> <p>●講師紹介●</p>	<p>中国茶の世界を訪ねて</p> <p>【講師】曾 徳深〔横浜華僑総会 顧問〕</p>	<p>【会場】 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター</p>
<p>●講師紹介●</p>	<p>長年華僑の公益事業に携わり、また横浜中華街大通り商店街振興組合理事長・横浜中華街「街づくり」団体連合協議会副会長として中華街の街づくりに関わる。経営する新光貿易は、業務用ウーロン茶を初めて日本に輸入した「先駆け」。広東料理店「菜香新館」、坦々麵「匠」や中国茶専門店「悟空茶荘」、中華食材店「耀盛号」などを経営する。</p>	
<p>■第9週 6月18日(月) 18:00~19:30</p> <p>●講師紹介●</p>	<p>中華街から発信する“ネオアジア”ファッション</p> <p>【講師】早園 マキ〔ROU ROU デザイナー〕</p>	<p>【会場】 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター</p>
<p>●講師紹介●</p>	<p>日本ファッション学院卒業後、モデルとしてコレクションや雑誌、TVCFなどで活躍。パリコレ出演を機に、自分のなかに眠るアジア人としてのアイデンティティや誇りを実感。日本から発信する“ネオアジア”をコンセプトに、2000年、横浜中華街に自身のブランド「ROU ROU」をオープン。以降、東京地区の発信基地として代官山店を開いたほか、ウェブ通販で全国展開している。</p>	
<p>■第10週 6月25日(月) 18:00~19:30</p> <p>●講師紹介●</p>	<p>チャレンジ!「横浜大世界」</p> <p>【講師】平野 均〔株式会社横浜大世界 代表取締役社長〕</p>	<p>【会場】 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター</p>
<p>●講師紹介●</p>	<p>映像の世界を目指し「横浜放送映画専門学院(現・日本映画大学)」へ入るが、心なかなばにして現職企業グループへ入社。以後34年間、物販・レジャー・飲食事業の企画運営等に携わり、現職に至る。</p>	
<p>■第11週 7月2日(月) 18:00~19:30</p> <p>●講師紹介●</p>	<p>中華料理実習 餃子づくり</p> <p>【講師】りん くんび〔中国精進料理「凜林」オーナー・料理人〕</p> <p>※材料費として、別途500円が必要となります。 受講をご希望の際は、必ず事前にお申込みください。</p>	<p>【会場】 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター</p>
<p>●講師紹介●</p>	<p>福建料理の名門・築地「福新楼」で修行後、1977年に池之端に福建海鮮料理「龍虎殿」を開店。2003年に中国精進料理「凜林」をプロデュースし現在に至る。横浜調理師専門学校等で中国料理講師を務める。NHK『生活ホットモーニング』、フジテレビ『料理の鉄人』、テレビ東京『テレビチャンピオン“中華四天王対決”準優勝』、『愛の貧乏脱出作戦』他、テレビ出演多数。</p>	
<p>■第12週 7月9日(月) 18:00~19:30</p> <p>●講師紹介●</p>	<p>中華街から発信するアジアン・トレンド</p> <p>【講師】進藤 幸彦〔アミナコレクション 代表取締役会長〕</p>	<p>【会場】 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター</p>
<p>●講師紹介●</p>	<p>大学在学中から日本の民俗芸能のフィールドワークをする。トルコ政府給費生としてトルコ民俗芸能の調査留学、私立高校教諭を経て、優れた民芸品を求めて世界60カ国を巡る。民芸品の輸入販売等を行う「チャイハネ」を中華街の一角に設立。現在、国内50店に拡張。中華街南門通り“南門シルクロード”と呼ばれ人気を集めている。</p>	
<p>■第13週 7月18日(水) 18:00~19:30</p> <p>●講師紹介●</p>	<p>中国舞踊による伝統文化紹介</p> <p>【講師】区 愛玲〔中国舞踊家〕</p>	<p>【会場】 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター</p>
<p>●講師紹介●</p>	<p>横浜生まれの華僑三世。日本女子体育短期大学舞踊専攻卒業。卒業後、念願であった中国舞踊の登竜門北京舞踊学院へ留学、中国民間民族古典舞踊を学ぶ。中国各地に住む56民族の暮らしに生きる舞踊とその姿に魅了され、帰国後も中国各地へ幾度も旅にでる。自らのルーツである中国伝統舞踊を後世に伝え、昨年10周年を迎えた中国舞踊スタジオ主宰。横浜中華街コンシェルジュ、横浜中華街春節ユニットメンバー、横浜中華街楊貴妃&amp;cafe chinois 店長。</p>	
<p>■第14週 7月23日(月) 18:00~19:20</p> <p>●講師紹介●</p>	<p>これからの中華街</p> <p>【講師】曾 徳深〔横浜華僑総会 顧問〕</p>	<p>【会場】 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター</p>
<p>19:30~21:30</p> <p>●講師紹介●</p>	<p>中華料理体験(通常メニューにない特別料理を体験できます) ※料理代として、別途4,000円が必要となります。 受講をご希望の際は、必ず事前にお申込みください。</p>	<p>【会場】 菜香新館</p>
<p>●講師紹介●</p>	<p>長年華僑の公益事業に携わり、また横浜中華街大通り商店街振興組合理事長・横浜中華街「街づくり」団体連合協議会副会長として中華街の街づくりに関わる。経営する新光貿易は、業務用ウーロン茶を初めて日本に輸入した「先駆け」。広東料理店「菜香新館」、坦々麵「匠」や中国茶専門店「悟空茶荘」、中華食材店「耀盛号」などを経営する。</p>	

## 会 場

- 横浜山手中華学校 国際カルチャーセンター
  - ◆ TEL 045-263-6888 ◆ 横浜市中区吉浜町2-66 (JR石川町駅北口・タクシー乗り場側出口の正面)
- 横浜華僑總會禮堂〔第4週(5月14日)会場〕
  - ◆ TEL 045-681-2114 ◆ 横浜市中区山下町140番地 (関帝廟の奥)
- 菜香新館〔第14週(7月23日)中華料理体験会場〕
  - ◆ TEL 045-664-3155 ◆ 横浜市中区山下町192番地 ◆ <http://www.saikoh-shinkan.com>

